

SNSでの悪口や仲間外れについて

～インターネットトラブル事例集より～



LINEをはじめとするSNS上の文字のやり取りは、お互いの表情や声の調子、身振り手振りなどが**見えないコミュニケーション**で、自分が伝えたいことが**違う意味で受け取られてしまう**ことも起こりがちです。皆さんが友達とのトラブルに発展することなく、仲良く使い続けるために気をつけたいことを一緒に考えてみましょう。

うっかり「？」をつけ忘れたために



Cさんは仲良しグループのトーク画面で、メッセージの最後に「？」をつけ忘れたまま送信してしまったことに気づかず、すぐにお風呂に入ってしまった。

一方的にグループから外されてしまった



お風呂上りにスマホを見ると、「ひどい！」などのメッセージが。誤解を解こうとしても、反応なし。**Cさん以外**のメンバーは別グループを作り、Cさんを外したのです。

★解説

○誤解を与えない

「？」と「！」では**意味が真逆**になることがある文字の会話もあります。記号やスタンプ、(^^)のような顔文字を活用して、自分の気持ちが正しく伝わるように**工夫しながらやり取り**することが大切です。

○「ムカッ!」、「イラッ!」としたら

どんな会話でも嫌な気持ちになることはあります。そんなときは感情をすぐにぶつけず、**一呼吸**して考えましょう。文字だとケンカになりそうなら、**電話**で話してみるのも良い方法ではないでしょうか。

○グループトークに起因するいじめ

スマホやSNSの普及で新たな問題となったのが、いわゆる「SNSいじめ」です。メンバー以外が読むことのできないグループトーク、誰宛かを一切書かない悪口ステメ（ステータスメッセージ：アプリのプロフィール欄に書ける一言メッセージのこと）、いずれも**人目につきに**く**発見が遅れがち**です。

気になった画面をスクリーンショット等に残して**先生や保護者に相談**することが大切です。

<参考> ・総務省「インターネットトラブル事例集（2022年版）」

https://www.soumu.go.jp/main_content/000707803.pdf

本メールに関して御質問、お問い合わせがある場合は下記まで御連絡ください。

【担当】福井県安全環境部県民安全課

☎:0776-20-0745（直通）

メール：kenan@pref.fukui.lg.jp

子どもの安全安心に関する情報を
ツイッターで発信しています →

